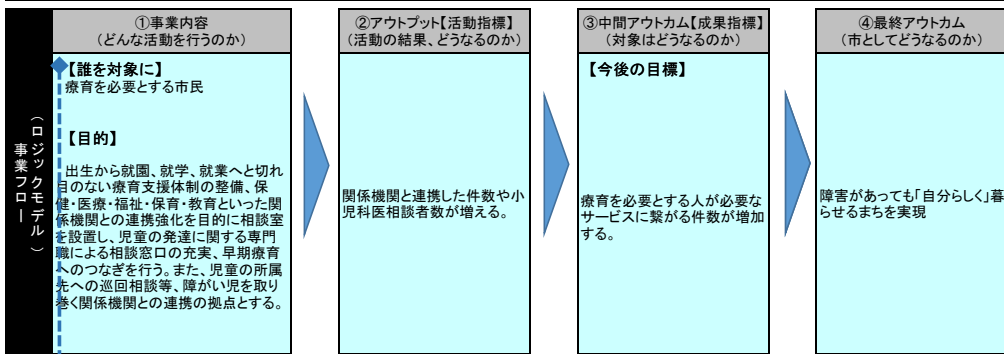


長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	43	事業名	こどもの発達相談室事業	担当部課	子ども部子ども家庭課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	ながるく障がい者プラン、こどもの発達相談室条例、長久手市こどもの発達相談、室条例施行規則、長久手市親子通園事業どんぐり教室の運営に関する要綱	3-2-1 児童福祉総務費	
	事業開始の背景、経緯等	子どもの発達に関する専門相談を早期に受けられるようにすることで、保護者の不安軽減、早期療育につながると思われるため、相談体制の充実が求められていた。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働不可		(両者と協働不可の場合はその理由) 特に個人情報に配慮が必要な相談業務であるため。		



項目	単位	区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
			(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)
事業費(A)	千円	予算	-	-	16,546	19,582	18,867
		決算	-	-	10,814	15,435	-
人件費(B)	千円	決算	-	-	10,828	13,657	-
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	0	0	21,642	29,092	-
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人		-	-	10,852	10,792	10,713
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円				1	2	

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】	【目標①】	【目標②】
		R4年度(2022)年実績	R9年度(2027)年実績	R14年度(2032)年実績
発達相談室での相談人数 (指標の設定根拠)	人	182	190	200
発達相談室での相談は、療育を必要とする人が必要なサービスに繋がるためのものであるため、その人数を指標とする。		(数値目標の根拠:調査名、調査年など出典) 令和3年度から始めたことを鑑み、令和4年度の実績182回を基準とし、10年後の目標をその10%増とし、マイルストーンとしてその半分を5年後の目標とした。		

事業開始からの経緯など	令和3年度から開室。相談人数は着実に増加している。相談後の方針として、最適と思われる機関へのつなぎ、又は一定期間後の状況確認が実施できている。
令和4年度の成果	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 連携のための仕組みづくりとして、「長久手市医療的ケア児等ケース会議設置要綱」、「長久手市療育支援個別ケース等協議会設置要綱」を制定し、7月、11月、3月に「医療的ケア児等ケース会議」、5月、12月、2月に「学童・青年期連絡会」、「乳幼児連絡会」を開催した。
改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 相談後の支援方針について、事例ごとに評価をし実績を積み上げ体系化していく。必要な方へ必要な時期に、情報が届くよう、引き続き相談室の周知に努めていく。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) 関係機関による各種連絡会の開催の一方で、地域課題の把握や、課題検討のための協議会等への提案を行う。
--------	---

事務事業①	こどもの発達相談室事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
(1) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】 関係機関と連携して支援した件数	件	見込	36	36	36	36	36	
		実績	110					
(2) 小児科医相談者数 (毎週火曜日)	人	見込	48	48	48	48	48	
		実績	43					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R4年度(2022))> 発達相談室として受け付けた相談件数としては、236件(182人)。							今後の方向性	改善・見直し
							コスト投入	現状維持

事務事業②	こどもの発達相談室事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込						
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
							コスト投入	

事務事業③	こどもの発達相談室事業							
活動指標	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
(1) 運営に携わる市民の人数	人	実績						
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
							コスト投入	